

9 海外直接投資の状況

(1) 海外直接投資実施企業の動向

有効回答企業（115 社）のうち、現在、海外直接投資を実施している企業は 35 社であり、全体に占める割合は 30.4%である。そのうち今後も継続する見込みの企業は 33 社、今後は実施する意向はない企業は 2 社となっている。

(2) 海外直接投資未実施企業の動向

有効回答企業（115 社）のうち、現在、海外直接投資を実施していない企業は 80 社であり、全体に占める割合は 69.6%である。そのうち将来、実施を検討している企業は 5 社、今後も実施する意向のない企業が 75 社となっている。

海外直接投資の実績と計画

(単位：社)

業種	区分	現在海外直接投資を実施		現在海外直接投資を実施していない		
		今後も継続する見込み	今後は実施する意向はない	今後実施する計画がある	将来実施を検討している	今後も実施する意向はない
食料品製造業		30	2	0	5	70
外食産業		3	0	0	0	5
合計		33	2	0	5	75

[付表 8 - 1 (p34) 参照]

(3) 海外直接投資の主たる目的

有効回答企業（39社）の海外直接投資の主たる目的をみると、国内向け生産拠点が14社（35.9%）、海外向け生産拠点が14社（35.9%）、販売拠点が7社（17.9%）、原料・半製品の供給拠点が2社（5.1%）である。

海外直接投資の主たる目的

(単位：社・%)

業種	目的		海外直接投資の主たる目的						
	国内向け 生産拠点	海外向け 生産拠点	原料・半製 品の供給拠 点	販売拠点	財務拠点	その他	合計		
食料品製造業	14 (38.9)	14 (38.9)	2 (5.6)	4 (11.1)	1 (2.8)	1 (2.8)	36		
外食産業	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3		
合計	14 (35.9)	14 (35.9)	2 (5.1)	7 (17.9)	1 (2.6)	1 (2.6)	39		

(注) () 内の数値は、各業種ごとに当該回答のあった企業の割合を示したもの。

[付表8-2 (p34) 参照]

(4) 海外直接投資の対象地域

有効回答企業（36社）のうち、海外直接投資の対象地域は、東アジアが20社（55.6%）で最も多く、次いでアセアン12社（33.3%）、北米2社（5.6%）、西アジア2社（5.6%）となっている。

海外直接投資の対象地域

(単位：社・%)

業種	地域		海外直接投資の対象地域						
	北米	中南米	東アジア	アセアン	西アジア	オセアニア	EU諸国	その他	合計
食料品製造業	2 (6.1)	0 (0.0)	18 (54.5)	11 (33.3)	2 (6.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	33 (100.0)
外食産業	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (66.7)	1 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (100.0)
合計	2 (5.6)	0 (0.0)	20 (55.6)	12 (33.3)	2 (5.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	36 (100.0)

(注) 1 () 内の数値は、各業種ごとに当該回答のあった企業の割合を示したもの。

2 東アジアは中国、韓国及び台湾を、アセアンはシンガポール、マレーシア、タイ、インドネシア、フィリピン、ベトナム、ラオス、カンボジア、ミャンマー及びブルネイをいう。

[付表8-3 (p35) 参照]